

住み慣れた地域で、自分らしい生活をするために・・・。

支えられる側より 支える側を目指そう

多久市の総人口は 19,116人、65歳以上の高齢者6,728人、高齢化率35.2%（令和元年8月1日現在）と3人に1人以上が高齢者です。しかし、高齢者が施設や病院に入りたくても、施設数や病院数は限られています。

多久市では、高齢者が人生や日頃の生活で「したいこと」、「できること」を「なじみの環境」、「自分の地域」で続けられるよう、社会参加による自立支援を目指し、高齢者も支援の担い手になれるよう取り組んでいます。



今年の市民公開講座は…これだ!

テーマ：「あなたが主役！多久市在宅医療・介護～安心して暮らせる地域とは～」

日時：10月12日(土) 14時～16時（受付：12時30分～）

場所：多久市中央公民館 大ホール

内容：

- 「多久市の今、地域はこう変わってきた。これから、どう変わる！」と題した実践報告
- ちくたくネットと仲間たちによる啓発劇「安心して暮らせる地域とは…」
- 一緒に歌って踊ろう ゴスペル「Be Flying」

※くわしくは10月に全戸配布するチラシをご覧ください

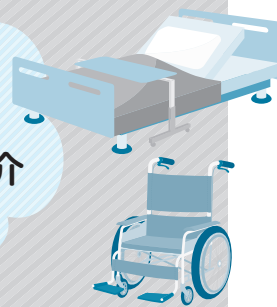


▲去年の啓発劇の様子



13時～14時までは
看護師がフットケアに
関する個別相談を
受け付け

福祉用具の展示
栄養補助食品の紹介



10月から多久市介護予防サポーター養成講座をはじめます！くわしくは10月号で紹介します